

事業名	人吉球磨10市町村が一体となった地域連携DMOによる観光地域づくりプロジェクト
交付金名	地方創生推進交付金

総合戦略における位置づけ

基本目標	1 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする	個別施策	③「海外から稼ぐ」地域の実現 ④地域の魅力のブランド化の推進 ⑥専門人材の確保・育成 ⑦働きやすい魅力的な就業環境と多様な働き方の実現
	4 ひとが集う、安心してくらすことができる魅力的な地域をつくる		①魅力的な生活圏の形成 ③地域資源を活かした個性あふれる地域の形成

事業の内容

目的	地域連携DMOである人吉球磨観光地域づくり協議会が実施主体となり、10市町村や県、観光協会、民間事業者や地元住民等、多様な関係者の合意のもと、人吉球磨地域自体をブランド化し、交流人口と観光消費額を拡大させ、地域経済の活性化を図る。 人吉球磨地域の認知度を高め、地域自体をブランド化して競争力のある観光地域づくりを進め、交流人口と観光消費額の拡大による地域経済の活性化を図り、雇用の創出や所得の向上を促進する。また、移住定住支援施策と少子化対策施策を併せて行うことで、若者の地域外への流出を抑制するとともに移住を促進し、社会減や少子化による人口減少に歯止めをかけることを目指す。
事業内容	1 地域の稼ぐ力強化事業（負担金：30,559千円） ○水害復興・～再生 Rebornプロジェクト～ 総合テーマパーク化事業（地域ブランドの販路拡大） （1）新たな誘客とリピーターの確保を目的とした地域ブランドをテーマにしたイベント開催に係る売り場、売り方、開発に係る経費<10,570千円> （2）水害からの本格的な営業再開を契機とした観光拠点再生モデルの造成等に係る経費<1,883千円> （3）キャラクターブランドの構築に係る経費<5,879千円> ○国内誘客の促進 （4）3年間で開発した着地型旅行商品の磨き上げ及び流販路開拓等業務委託費<4,042千円> （5）アニメツーリズムマップ製作業務<220千円> ○国外誘客の促進 （6）インバウンド事業に関する備品及び消耗品購入費（翻訳機、サイクルサバーほか）<131千円> （7）インバウンドの受け入態勢づくり強化及び体験型ツアー商品造成業務委託費<6,318千円> ○市町村枠を超えたデジタルプロモーション （8）地域ブランド確立に向けた3年間の事業実績やデータの分析結果、水害からの復興状況等を踏まえたWEB・SNSによる地域の情報発信システム等の再構築に係る委託費<1,516千円> 2 地域の推進体制確立事業（負担金：9,451千円） （1）KPI数値到達に向けた地域観光実態の調査及び事業展開への反映のための調査データの分析・評価作業経費<3,685千円> （2）既存二次交通を活用した周遊ルートづくり及びプロモーションツール作成委託<429千円> （3）DMO運営に係る専門人材配置<4,910千円> （4）事務所賃借料<427千円>
実績額	40,010,000円 ※人吉市分2,050千円

重要業績評価指標（KPI）

指標①	宿泊者一人1日当たりの観光消費額（増加分）						
	事業開始前 （基準値）			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	KPI	目標値	15,554円	16254円	16986円	17751円	18593円
		実績値	-	53,056円	33,265円	44,765円	41,763円
指標②	延べ宿泊者数（増加分）						
	事業開始前 （基準値）			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	KPI	目標値	230千人	236千人	242千人	248千人	256千人
		実績値	-	67千人	103千人	127千人	155千人
指標③	外国人延べ宿泊者数（増加分）						
	事業開始前 （基準値）			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	KPI	目標値	13千人	13.4千人	13.8千人	14.2千人	14.8千人
		実績値	-	0千人	0千人	0.4千人	14千人